

## Ⅱ 調査結果の概要

### 《 学校調査 》

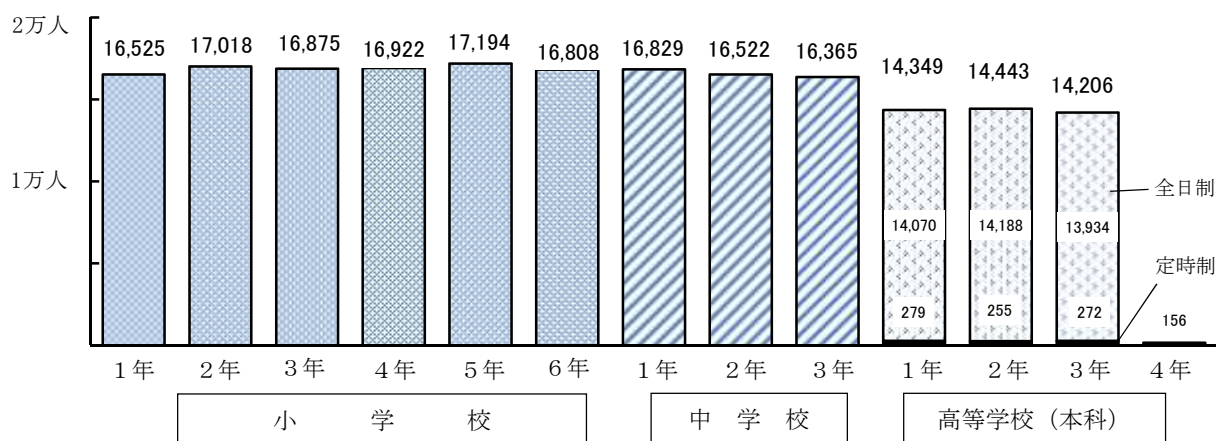
表1 総括表

令和3年5月1日現在

区分	学校数	学級数	在学者数			本務教員数			本務職員数		
			計	男	女	計	男	女			
幼稚園	公立	151	338	6,099	3,210	2,889	567	34	533	38	
	私立	31	139	3,593	1,836	1,757	322	25	297	89	
	計	182	477	9,692	5,046	4,646	889	59	830	127	
幼保連携型 認定こども園	公立	39	133	3,216	1,611	1,605	489	36	453	38	
	私立	84	299	9,271	4,734	4,537	1,517	126	1,391	320	
	計	123	432	12,487	6,345	6,142	2,006	162	1,844	358	
小学校	国立	1	20	618	307	311	29	20	9	2	
	公立	(2) 263	4,594	99,539	50,569	48,970	6,378	2,106	4,272	1,003	
	私立	4	48	1,185	552	633	84	40	44	20	
	計	(2) 268	4,662	101,342	51,428	49,914	6,491	2,166	4,325	1,025	
中学校	国立	1	12	461	231	230	24	14	10	2	
	公立	(2) 142	1,923	46,969	23,955	23,014	3,716	1,867	1,849	458	
	私立	6	63	2,286	1,076	1,210	141	82	59	33	
	計	(2) 149	1,998	49,716	25,262	24,454	3,881	1,963	1,918	493	
高等学校	県立	全日	58	1,102	39,333 (67)	19,587 (64)	19,746 (3)	3,170	1,706	1,464	799
		定時	《6》 7	49	962	597	365	156	99	57	25
		計	59	1,151	40,295	20,184	20,111	3,326	1,805	1,521	824
	私立	4	…	2,926	1,628	1,298	172	120	52	44	
計	63	1,151	43,221	21,812	21,409	3,498	1,925	1,573	868		
通信制 高等学校	県立	《2》 2	…	1,238	600	638	41	20	21	4	
	私立	4	…	23,455	11,856	11,599	318	146	172	41	
	計	6	…	24,693	12,456	12,237	359	166	193	45	
特別支援学校	県立	(1) 21	652	2,485	1,593	892	1,525	618	907	369	
専修学校	県立	—	…	—	—	—	—	—	—	—	
	私立	60	…	10,830	4,888	5,942	756	376	380	322	
	計	60	…	10,830	4,888	5,942	756	376	380	322	
各種学校	私立	17	…	749	317	432	130	69	61	75	

(注) 小学校・中学校・特別支援学校数の( )は、学校数のうち分校の数。  
 公立小学校・中学校には、それぞれ小中併置校を含む。  
 県立中学校は、公立に含む。  
 県立高校全日制の学校数には、定時制との併置校を含む。  
 県立高校全日制在学者数の( )内は、在学者のうち専攻科の人数。  
 県立高校定時制学校数の《 》内は、全日制との併置校の数。  
 通信制高等学校数の《 》は、定時制との併置校の数。

図1 学年別児童生徒数



# 1 幼稚園

## (1) 園数 (表2、図2)

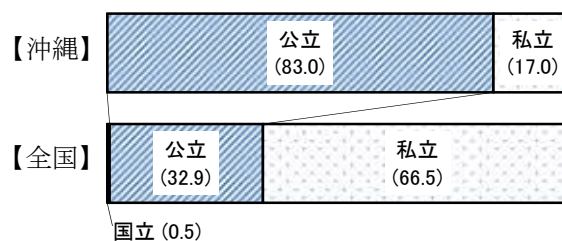
園数は182園 (本園のみ) で前年度より3園減少した。

設置者別園数は、公立が151園 (構成比83.0%)、私立は31園 (同17.0%) となっており、公立幼稚園の占める割合は全国平均32.9%を大きく上回っている。

表2 設置者別園数

区分	計	公立	私立			
			計	学校法人	宗教法人	個人 その他
平成29年度	254	223	31	30	1	-
30	231	200	31	30	1	-
令和元年度	197	166	31	30	1	-
2	185	154	31	30	1	-
3	182	151	31	30	1	-

図2 設置者別園数の構成比 (%)



## (2) 在園者数 (表3、図3、図4)

在園者数は9,692人 (男子5,046人、女子4,646人) で、前年度より219人減少している。

年齢別在園者数は5歳児が最も多く5,917人 (構成比61.1%)、次いで4歳児が2,341人 (同24.2%)、3歳児が1,434人 (同14.8%) となっており、全国値と比べて3・4歳児の占める割合が低く、5歳児の占める割合が高くなっている。

また、在園者を設置者別に見ると、公立が6,099人 (構成比62.9%)、私立が3,593 (同37.1%) と、公立の占める割合が全国値を大きく上回っている。

図3 年齢別在園者の構成比 (%)

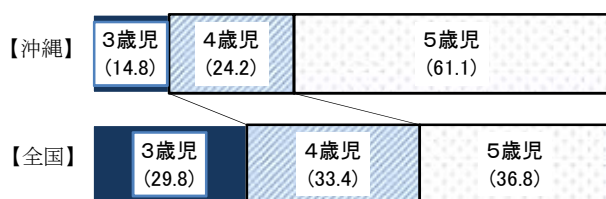


図4 設置者別在園者の構成比 (%)

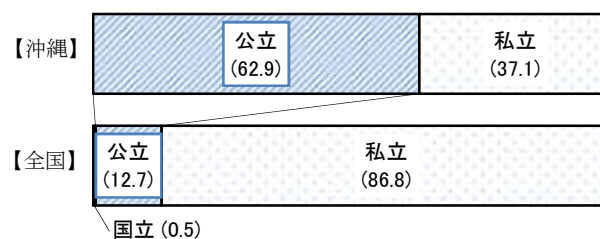


表3 設置者別・年齢別在園者数

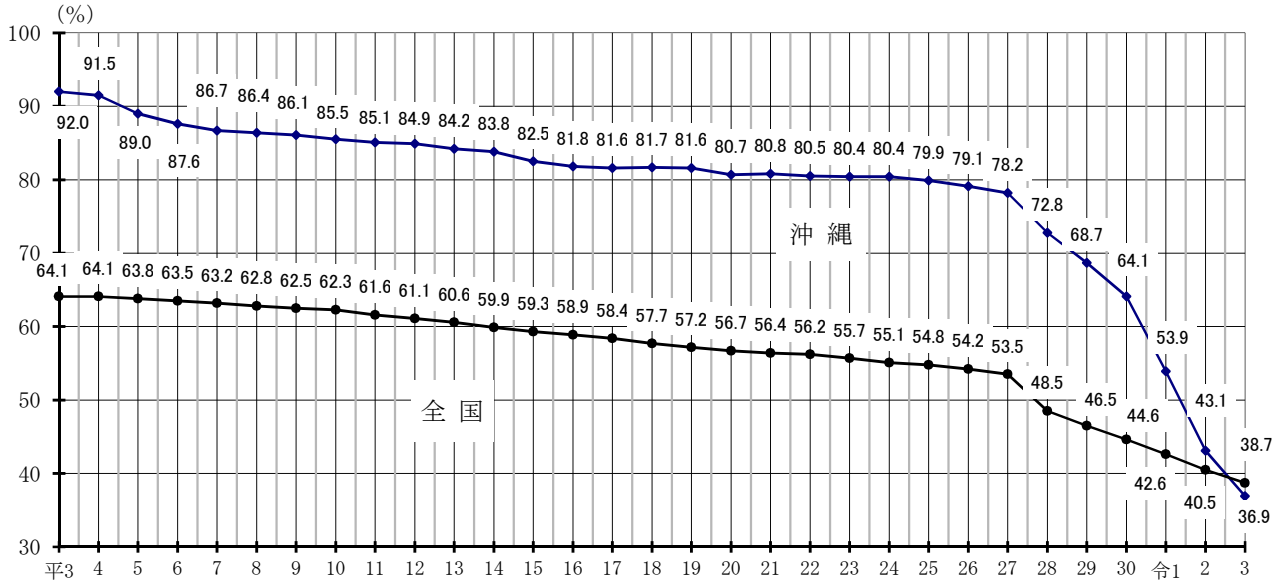
区分	計				公立			私立				
	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児
平成29年度	16,050	1,467	3,747	10,836	12,072	167	2,387	9,518	3,978	1,300	1,360	1,318
30	13,825	1,419	3,382	9,024	9,992	196	2,036	7,760	3,833	1,223	1,346	1,264
令和元年度	11,005	1,333	2,576	7,096	7,261	126	1,300	5,835	3,744	1,207	1,276	1,261
2	9,911	1,382	2,494	6,035	6,281	236	1,239	4,806	3,630	1,146	1,255	1,229
3	9,692	1,434	2,341	5,917	6,099	275	1,163	4,661	3,593	1,159	1,178	1,256

### (3) 就園率(図5)

就園率は36.9%で前年度より6.2ポイント下回っている。

本県の就園率は全国の就園率38.7%を1.8ポイント下回り今年度は全国より低くなっている。

図5 就園率の推移(全国・沖縄)



$$\text{就園率} = \frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校及び義務教育学校第1学年児童数}} \times 100$$

### (4) 学級数・教員数(表4)

学級数は477学級で前年度より21学級減少した。

本務教員数は前年度より13人減少して889人(男性59人、女性830人)となっている。

1教員当たりの園児数は10.9人で全国の11.2人より0.3人少なくなっている。

表4 設置者別学級数・教員数等

区分	学級数			教員数(本務者)			園児数/1教員		修了者数 (当該年3月)
	計	公立	私立	計	公立	私立	沖縄	全国	
平成29年度	721	574	147	1,149	867	282	14.0	13.0	11,897
30	627	485	142	1,072	781	291	12.9	12.6	10,870
令和元年度	525	385	140	886	589	297	12.4	12.2	9,115
2	498	359	139	902	590	312	11.0	11.8	7,344
3	477	338	139	889	567	322	10.9	11.2	6,099

※設置者別学級数では「0人」の学級を含む。

## 2 幼保連携型認定こども園

### (1) 園数 (表5、図6)

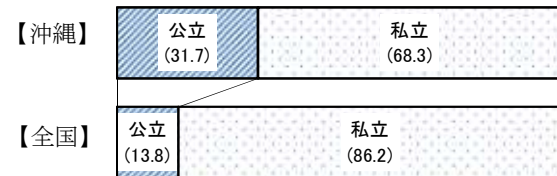
園数は123園 (本園のみ) で前年度より6園増加した。

設置者別園数は、公立が39園 (構成比31.7%)、私立は84園 (68.3%) と、公立の占める割合が全国平均より17.9%上回っている。

表5 設置者別園数

区分	計	公立	私立		
			計	学校法人	社会福祉法人
令和元年度	100	34	66	6	60
2	117	40	77	7	70
3	123	39	84	7	77

図6 設置者別園数の構成比 (%)



### (2) 在園者数 (表6、図7、図8)

在園者数は12,487人 (男子6,345人、女子6,142人) で、前年度より843人増加している。

年齢別在園者数は5歳児が最も多く4,437人 (構成比35.5%)、次いで4歳児が3,050人 (同24.4%)、3歳児が2,338人 (同18.7%)、2歳児が1,197人 (同9.6%)、1歳児が1,009人 (同8.1%)、0歳児が456人 (同3.7%) となっている。

また、在園者を設置者別に見ると、公立が3,216人 (構成比25.8%)、私立が9,271人 (同74.2%) と、公立の占める割合が全国の12.1%を13.7ポイント上回っている。

図7 年齢別在園者の構成比 (%)

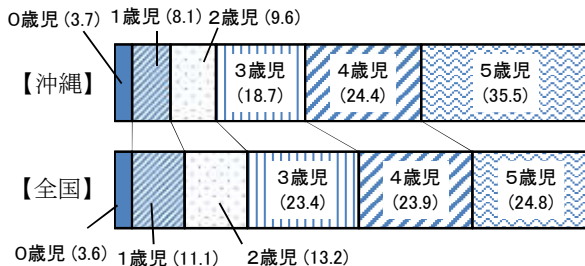


図8 設置者別在園者の構成比 (%)

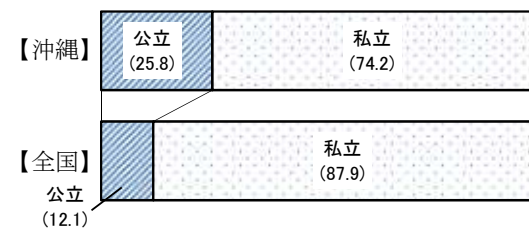


表6 設置者別・年齢別在園者数

区分	計						公立						私立								
	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
令和元年度	9,987	387	706	837	1,695	2,486	3,876	2,815	42	108	139	359	768	1,399	7,172	345	598	698	1,336	1,718	2,477
2	11,644	427	917	1,065	2,165	2,944	4,126	3,263	58	186	212	503	907	1,397	8,381	369	731	853	1,662	2,037	2,729
3	12,487	456	1,009	1,197	2,338	3,050	4,437	3,216	51	182	243	532	824	1,384	9,271	405	827	954	1,806	2,226	3,053

### (3) 学級数・教員数 (表7)

学級数は432学級で、前年度より25学級増加している。

本務教育・保育職員数は前年度より200人増加して2,006人 (男性162人、女性1,844人) となっている。

1教育・保育職員当たりの園児数は6.2人で、全国の6.2人と同数である。

表7 設置者別学級数・教員数等

区分	学級数			教育・保育職員数(本務者)			園児数/1職員		修了者数 (当該年3月)
	計	公立	私立	計	公立	私立	沖縄	全国	
令和元年度	341	113	228	1,549	391	1,158	6.4	6.3	2,533
2	407	138	269	1,806	469	1,337	6.4	6.3	3,926
3	432	133	299	2,006	489	1,517	6.2	6.2	4,292

※設置者別学級数では「0人」の学級を含む。

### 3 小学校

#### (1) 学校数(表8、図9、図10)

学校数は268校（本校266校、分校2校）で、前年度と同数である。

設置者別学校数は、国立1校、公立263校、私立4校となっている。

公立の学校数を学級数別にみると、12～24学級の適正規模校は前年度より3校減少し80校、25～30学級の大規模校は前年度より2校減少し、39校となっている。

公立の学級数別学校数を教育事務所別にみると、5学級以下の過小規模校は八重山教育事務所管内の22校が最も多く、次いで国頭教育事務所管内の11校となっている。

また、31学級以上の過大規模校は、中頭教育事務所管内で17校、島尻教育事務所管内で12校、那覇教育事務所管内で11校、国頭教育事務所管内で3校の計43校となっている。

表8 設置者別学校数

区分	計	国立	公立	私立
平成29年度	(1) 271	1	(1) 266	4
30	(2) 271	1	(2) 266	4
令和元年度	(2) 270	1	(2) 265	4
2	(2) 268	1	(2) 263	4
3	(2) 268	1	(2) 263	4

※（ ）内は分校で内数

図9 学級数別学校数（公立）

※（ ）内は構成比（%）

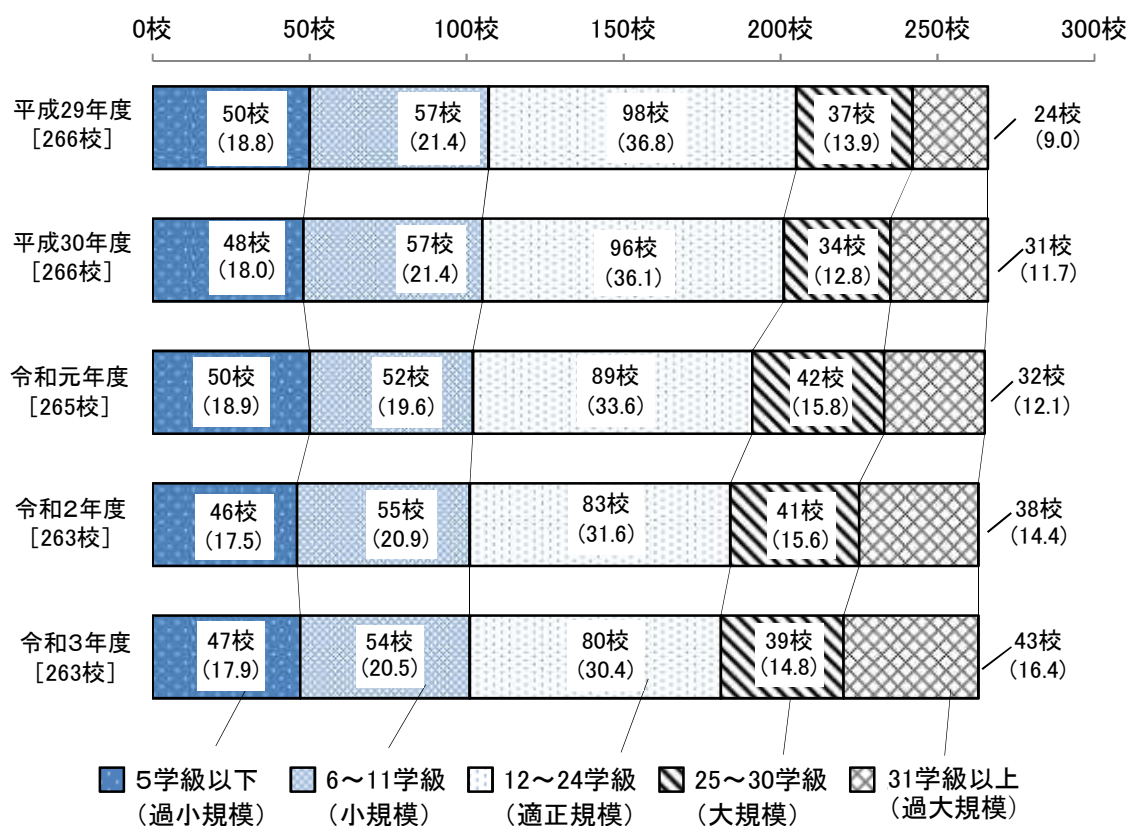
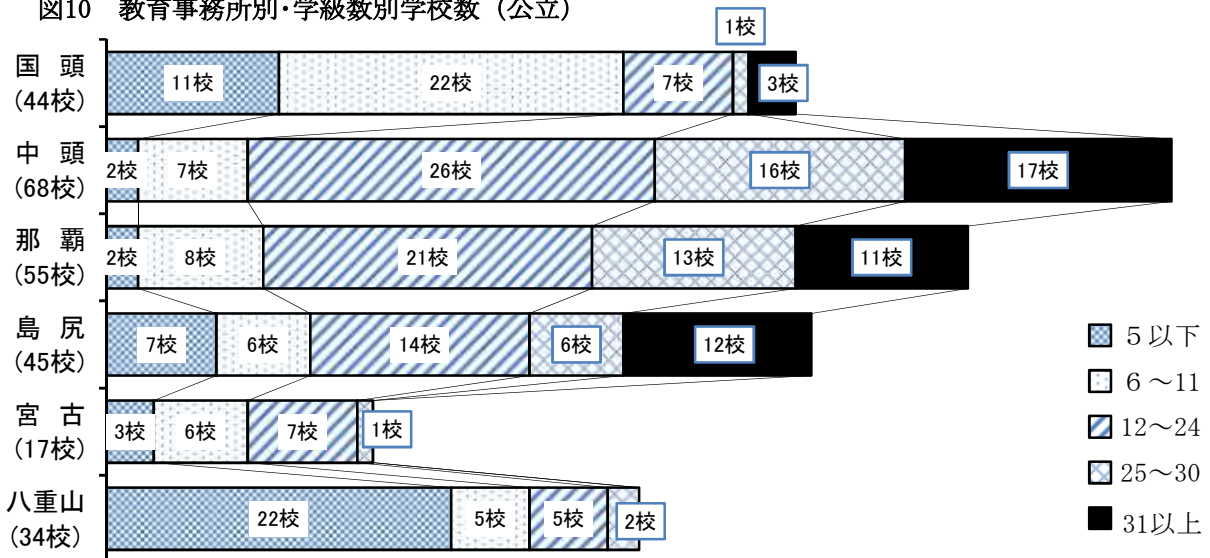


図10 教育事務所別・学級数別学校数（公立）



(2) 学級数 (表9、図11、図12)

学級数は4,662学級で、前年度より40学級増加している。

複式学級及び特別支援学級の全体に占める比率は、それぞれ2.0%、23.7%

となっており、複式学級の比率は全国を0.4ポイント上回っている。

公立の単式学級を収容人員別にみると、41人以上の学級は0学級となっており前年度と同数である。

表9 編制方式別学級数

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	構成比 (%)			
					複式学級		特別支援学級	
					沖縄	全国	沖縄	全国
平成29年度	4,282	3,466	113	703	2.6	1.7	16.4	15.3
30	4,417	3,522	109	786	2.5	1.7	17.8	16.2
令和元年度	4,516	3,502	106	908	2.3	1.7	20.1	17.0
2	4,622	3,486	102	1,034	2.2	1.6	22.4	17.9
3	4,662	3,461	95	1,106	2.0	1.6	23.7	18.7

図11 収容人員別単式学級数（公立）

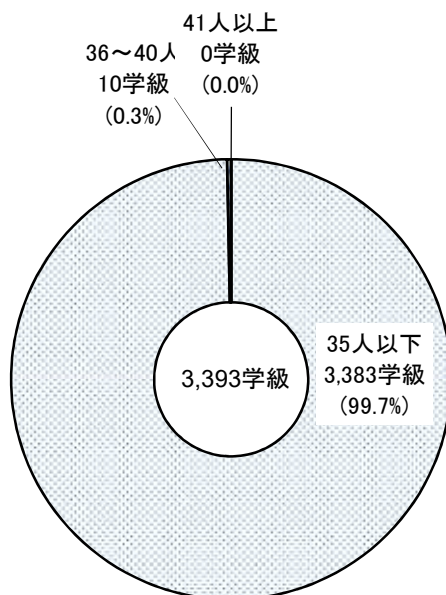
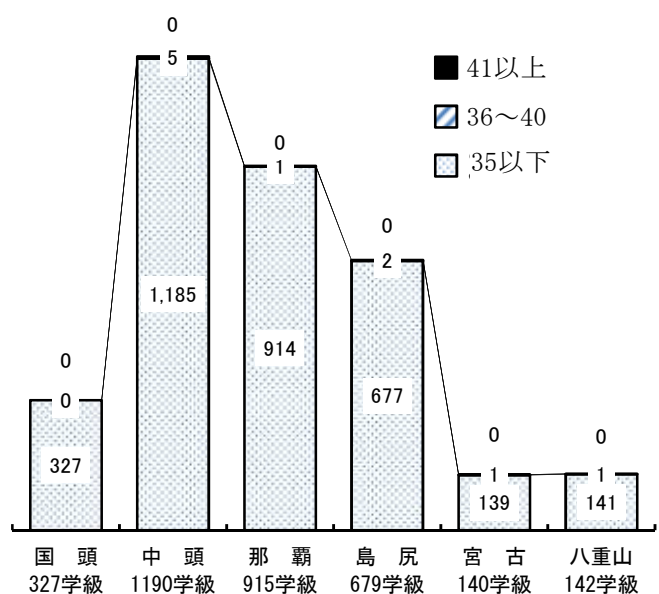


図12 教育事務所別・収容人員別単式学級数（公立）



(3) 児童数(表10、図13、図14、図15、図16)

児童数は101,342人(男子51,428人、女子49,914人)で前年度より576人減少している。

教育事務所別児童数(公立)は、全児童数99,539人のうち中頭教育事務所管内が36,208人(構成比36.5%)で最も多く、次いで那覇教育事務所管内の27,604人(同27.7%)、島尻教育事務所管内の20,453人(同20.5%)と続き、これら3教育事務所ですべての84.7%を占めている。

公立の1学校・1学級・1教員当たりの児童数をみると、本県は1学校378.5人、1学級21.7人、1教員15.6人となっており、全国の1学校321.0人、1教員14.7人より多くなっているが、1学級あたりは22.7人と本県が1.0人少なくなっている。

表10 学年別児童数

区分	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成29年度	100,499	17,312	16,896	17,023	16,758	16,533	15,977
30	101,279	16,951	17,249	16,872	17,013	16,701	16,493
令和元年度	101,550	16,903	16,950	17,255	16,817	16,949	16,676
2	101,918	17,040	16,928	16,962	17,232	16,823	16,933
3	101,342	16,525	17,018	16,875	16,922	17,194	16,808

図13 児童数の教育事務所別構成割合(公立)

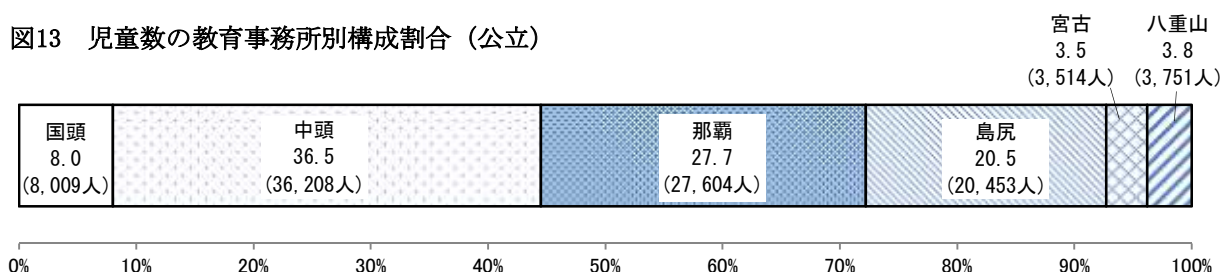


図14 1学校当たり児童数(公立)

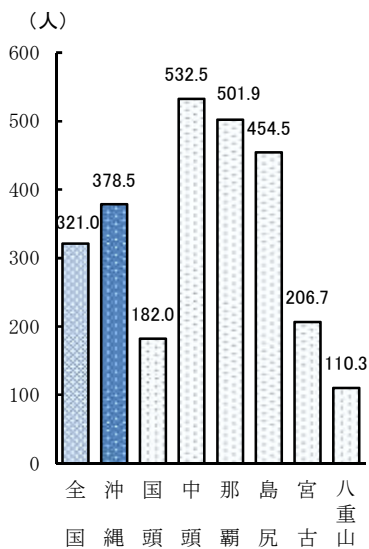


図15 1学級当たり児童数(公立)

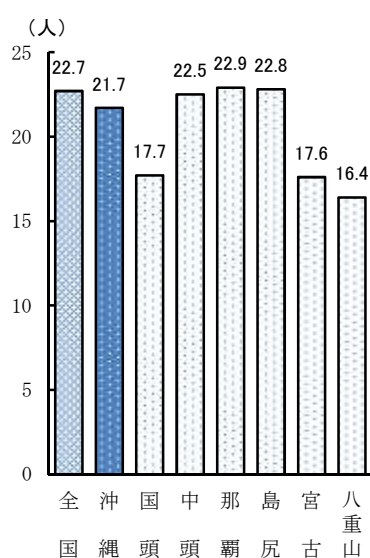


図16 1教員当たり児童数(公立)

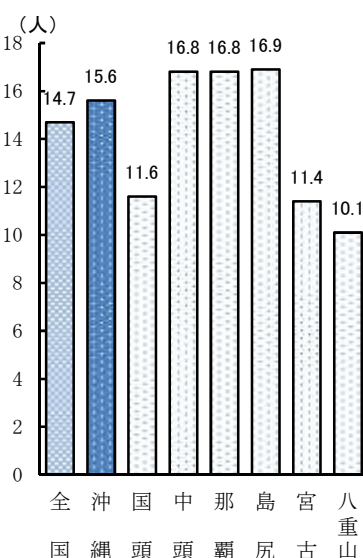


表11 教員数(本務者)

(4) 教員数(表11)

本務教員数6,491人(男性2,166人、女性4,325人)で前年度より124人減少した。

女性教員の占める比率は66.6%で前年度より0.4ポイント低くなっている。

全国の62.4%と比べると、4.2ポイント高くなっている。

区分	計	男	女	女子教員の比率	
				沖縄 (%)	全国 (%)
平成29年度	6,238	2,004	4,234	67.9	62.2
30	6,428	2,107	4,321	67.2	62.2
令和元年度	6,485	2,137	4,348	67.0	62.2
2	6,615	2,182	4,433	67.0	62.5
3	6,491	2,166	4,325	66.6	62.4

## 4 中学校

### (1) 学校数 (表12、図17、図18)

学校数は149校（本校147校、分校2校）で、前年度より3校減少している。

設置者別学校数は、国立1校、公立142校、私立6校となっている。

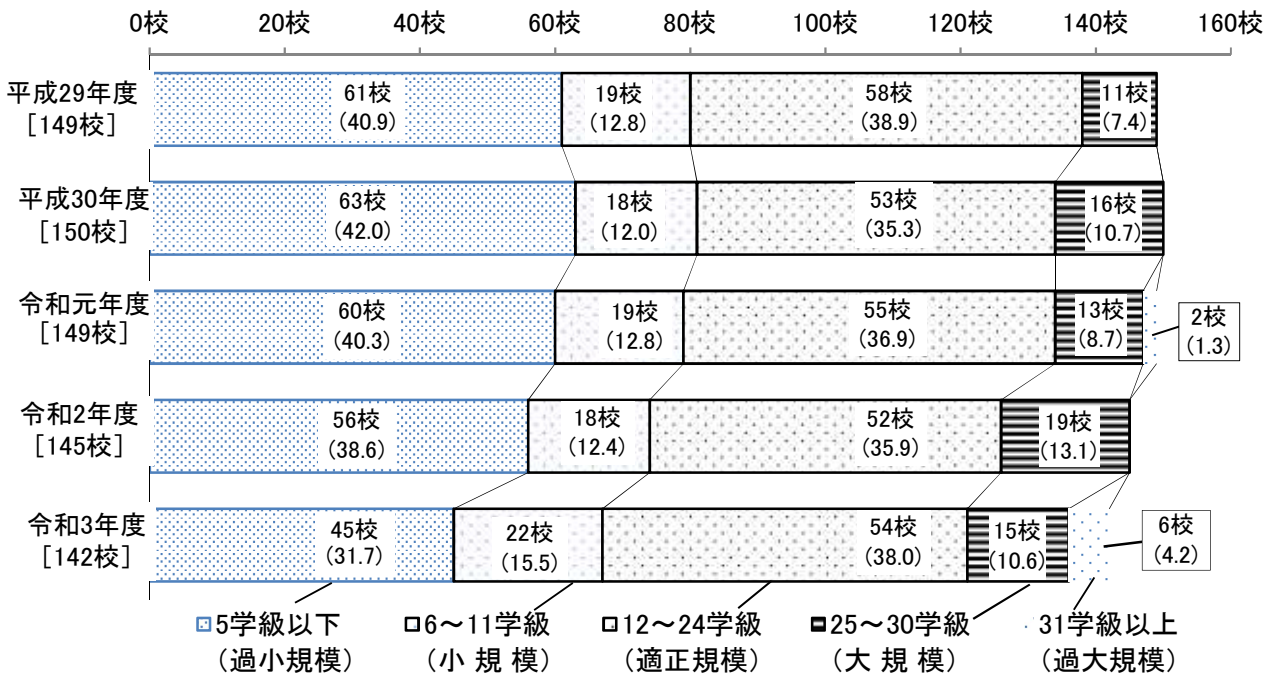
公立の学校数を学級数別にみると、12～24学級の適正規模校は54校で、前年度より2校増加している。

表12 設置者別学校数

区分	計	国立	公立	私立
平成29年度	(1) 156	1	(1) 149	6
30	(2) 157	1	(2) 150	6
令和元年度	(2) 156	1	(2) 149	6
2	(2) 152	1	(2) 145	6
3	(2) 149	1	(2) 142	6

※（ ）内は分校で内数

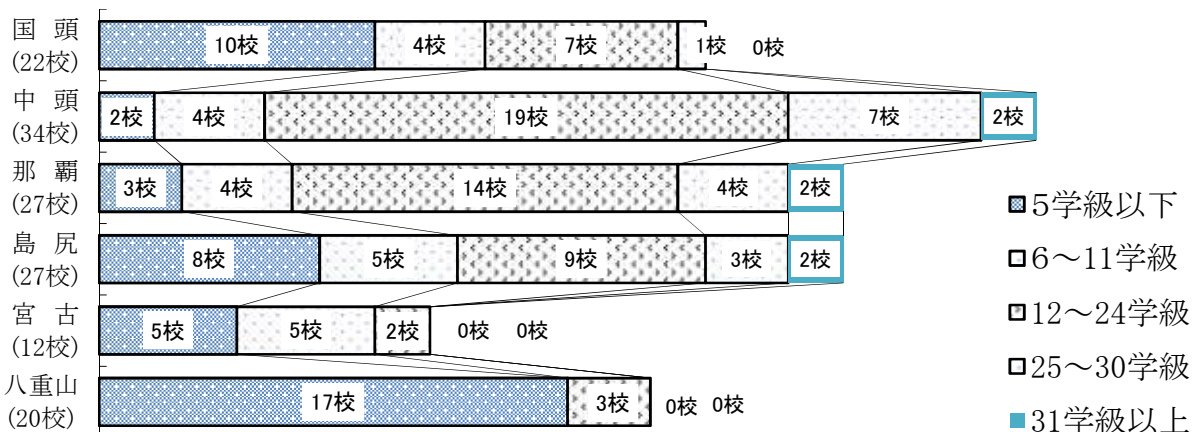
図17 学級数別学校数（公立） ※（ ）内は構成比（％）



公立の学級数別学校数を教育事務所別にみると、5学級以下の過小規模校は八重山教育事務所管内の17校が最も多く、次いで国頭教育事務所管内の10校、島尻教育事務所管内の8校となっている。

25～30学級の大規模校は、中頭教育事務所管内で7校、那覇教育事務所管内で4校、島尻教育事務所管内で3校となっている。

図18 教育事務所別・学級数別学校数（公立）





(2) 学級数(表13、図19、図20)

学級数は、1,998学級で、前年度より133学級増加している。

複式学級及び特別支援学級の全体に占める比率は、複式学級が0.8%で全国より0.7ポイント上回っており、特別支援学級は22.7%で全国より4.7ポイント上回っている。

表13 編制方式別学級数

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	構 成 比 (%)			
					複式学級		特別支援学級	
					沖縄	全国	沖縄	全国
平成29年度	1,763	1,477	15	271	0.9	0.1	15.4	15.3
30	1,784	1,454	15	315	0.8	0.1	17.7	16.0
令和元年度	1,823	1,449	16	358	0.9	0.1	19.6	16.7
2	1,865	1,450	17	398	0.9	0.1	21.3	17.4
3	1,998	1,529	16	453	0.8	0.1	22.7	18.0

また、公立中学校の単式学級数を収容人員別に見ると、収容人員41人以上の学級は0学級で、前年度より10学級減少し、36～40人収容の学級数は130学級（構成比8.9%）と前年度より334学級減少し、収容人員が35人以下の学級数は1,324学級（同91.1%）と前年度より423学級増加している。

図19 収容人員別単式学級数（公立）

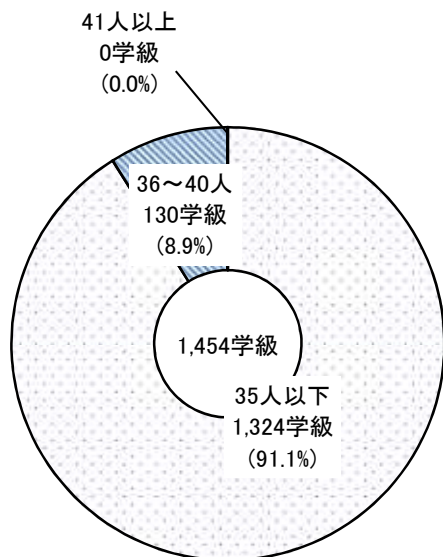
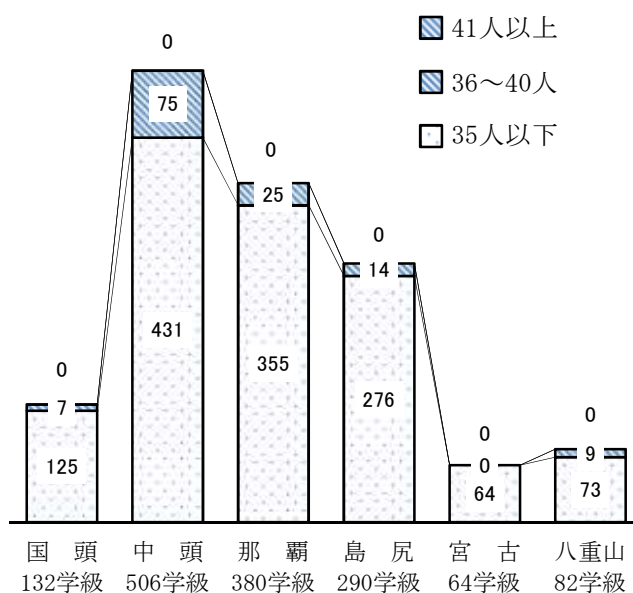


図20 教育事務所別・収容人員別単式学級数（公立）



(3) 生徒数 (表14、図21、図22、図23、図24)

生徒数は49,716人（男子25,262人、女子24,454人）で、前年度より953人増加している。

表14 男女別・学年別生徒数

区 分	計	男	女	1 学 年	2 学 年	3 学 年
平成29年度	48,752	25,088	23,664	16,231	16,159	16,362
30	48,174	24,673	23,501	15,845	16,201	16,128
令和元年度	48,382	24,700	23,682	16,389	15,829	16,164
2	48,763	24,870	23,893	16,566	16,389	15,808
3	49,716	25,262	24,454	16,829	16,522	16,365

教育事務所別生徒数（公立）は、全生徒46,969人のうち中頭教育事務所管内が17,458人（構成比37.2%）で最も多く、次いで那覇教育事務所管内の12,732人（同27.1%）、島尻教育事務所管内の9,438人（同20.1%）と続き、これらの3教育事務所管内で全体の84.4%を占めている。

公立の1学校・1学級・1教員当たりの生徒数をみると、本県は1学校330.8人、1学級24.4人、1教員12.6人となっており、全国の1学校320.4人より多くなっているが、1学級26.4人、1教員12.8人より少なくなっている。（図22、図23、図24）

図21 生徒数の教育事務所別構成割合（公立）

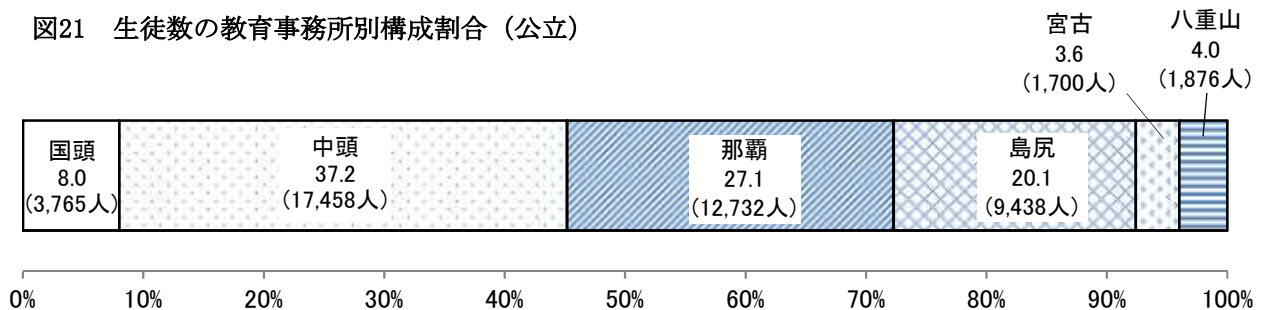


図22 1学校当たり生徒数(公立)

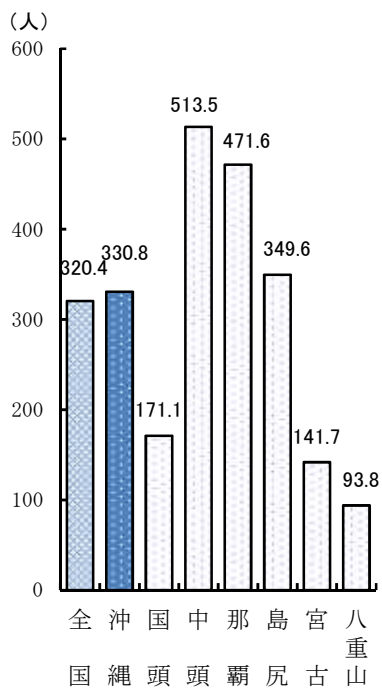


図23 1学級当たり生徒数(公立)

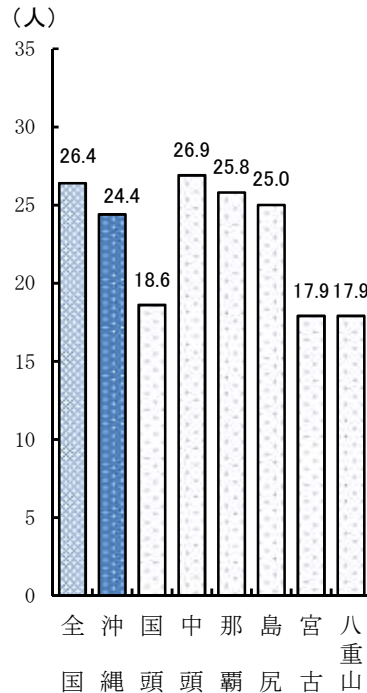
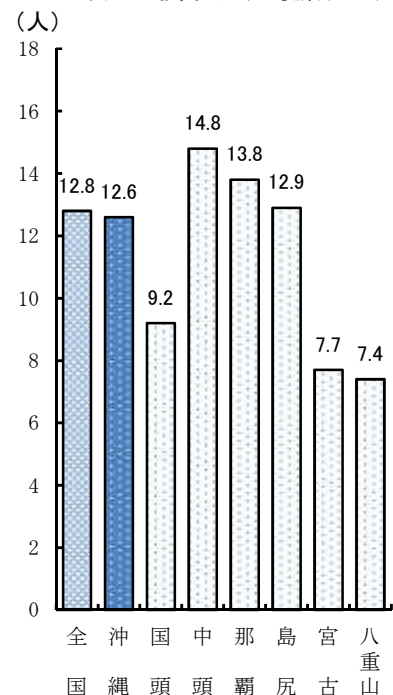


図24 1教員当たり生徒数(公立)



#### (4) 教員数 (表15)

本務教員数は3,881人（男性1,963人、女性1,918人）で前年度より58人増加している。

女性教員の占める比率は49.4%で前年度と同率である。

全国と比べると5.4ポイント高くなっている。

表15 教員数（本務者）

区分	計	男	女	女性教員の比率	
				沖縄 (%)	全国 (%)
平成29年度	3,768	1,933	1,835	48.7	43.1
30	3,759	1,933	1,826	48.6	43.3
令和元年度	3,785	1,948	1,837	48.5	43.5
2	3,823	1,936	1,887	49.4	43.7
3	3,881	1,963	1,918	49.4	44.0

## 5 高等学校

### a 全日制課程、定時制課程

#### (1) 学校数 (表16、図25、図26)

学校数は63校で前年度より1校減少した。

設置者別学校数は、県立が59校（構成比93.7%）、私立は4校（同6.3%）となっており、私立の占める割合は全国平均の27.2%を大きく下回っている。

学校数を課程別にみると、全日制単独校56校、定時制単独校（通信制との併置）が1校、全日・定時の両課程を置く併置校が6校となっている。

表16 設置者別学校数

区 分	計				県 立				私立
	計	全日	定時	併置	計	全日	定時	併置	全日
平成29年度	64	57	1	6	60	53	1	6	4
30	64	57	1	6	60	53	1	6	4
令和元年度	64	57	1	6	60	53	1	6	4
2	64	57	1	6	60	53	1	6	4
3	63	56	1	6	59	52	1	6	4

図25 設置者別  
学校数の構成比(%)

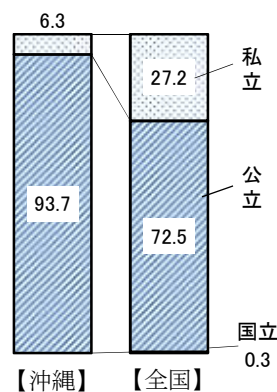
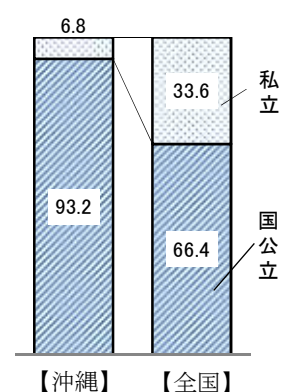


図26 設置者別  
生徒数の構成比(%)



#### (2) 生徒数 (表17、表18、図27)

生徒数(本科)は43,154人(男子21,748人、女子21,406人)で前年度より816人(1.89%)減少している。

全日制の学年別生徒数をみると、1学年は14,070人で前年度より444人の減少、2学年は14,188人で77人の減少、3学年は13,934人で184人の減少となっている。

本科の学科別生徒数をみると、普通科は26,804人で前年度より636人減少している。

なお、普通科にその他の学科(理数科、英語科等)を加えた構成比は69.4%で前年度を下回っている。

学科別生徒数(本科)の構成比を全国と比較すると、普通科は全国73.3%に対し、本県62.1%で全国より11.2ポイント下回っている。

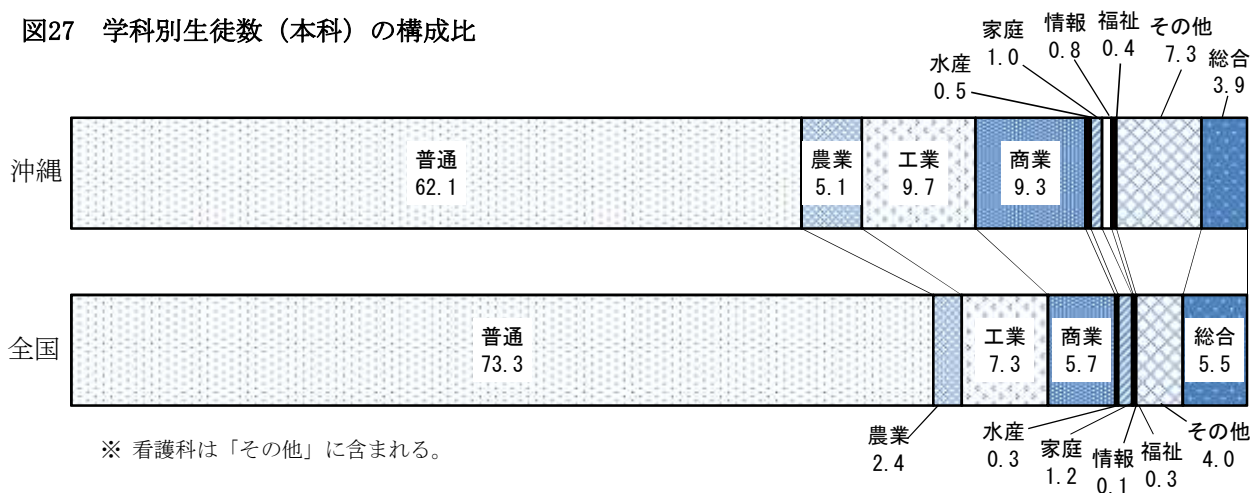
表17 課程別・学年別生徒数

区 分	計(本科)			全 日 制 ( 本 科 )			定 時 制 ( 本 科 )				専攻科		
	計	県立	私立	計	1年	2年	3年	計	1年	2年		3年	4年
平成29年度	46,499	43,677	2,822	44,979	15,294	15,015	14,670	1,520	491	444	340	245	64
30	45,658	42,801	2,857	44,311	14,809	14,972	14,530	1,347	408	406	313	220	63
令和元年度	44,875	41,942	2,933	43,642	14,550	14,504	14,588	1,233	353	343	323	214	63
2	43,970	41,035	2,935	42,897	14,514	14,265	14,118	1,073	286	313	283	191	67
3	43,154	40,228	2,926	42,192	14,070	14,188	13,934	962	279	255	272	156	67

表18 学科別生徒数（本科）

区分	計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	情報	福祉	その他	総合
平成29年度	46,499 (100.0)	28,912 (62.2)	2,442 (5.3)	4,590 (9.9)	4,355 (9.4)	185 (0.4)	479 (1.0)	343 (0.7)	151 (0.3)	3,145 (6.8)	1,897 (4.1)
30	45,658 (100.0)	28,580 (62.6)	2,341 (5.1)	4,443 (9.7)	4,140 (9.1)	188 (0.4)	458 (1.0)	332 (0.7)	169 (0.4)	3,075 (6.7)	1,932 (4.2)
令和元年度	44,875 (100.0)	28,037 (62.5)	2,234 (5.0)	4,321 (9.6)	4,161 (9.3)	182 (0.4)	419 (0.9)	330 (0.7)	196 (0.4)	3,122 (7.0)	1,873 (4.2)
2	43,970 (100.0)	27,440 (62.4)	2,218 (5.0)	4,172 (9.5)	4,029 (9.2)	174 (0.4)	424 (1.0)	338 (0.8)	179 (0.4)	3,167 (7.2)	1,829 (4.2)
3	43,154 (100.0)	26,804 (62.1)	2,215 (5.1)	4,176 (9.7)	4,027 (9.3)	198 (0.5)	417 (1.0)	345 (0.8)	176 (0.4)	3,131 (7.3)	1,665 (3.9)

図27 学科別生徒数（本科）の構成比



(3) 教員数（表19）

本務教員数は、3,498人（男性1,925人、女性1,573人）で、前年度より37人減少している。  
 教員数のうち、女性教員の占める比率は45.0%である。  
 全国に比べて12.1ポイント高くなっている。

表19 設置者別教員数（本務者）

区分	計	県立	私立	男	女	女性教員の比率	
						沖縄(%)	全国(%)
平成29年度	3,590	3,432	158	1,986	1,604	44.7	31.9
30	3,570	3,407	163	1,964	1,606	45.0	32.1
令和元年度	3,529	3,365	164	1,937	1,592	45.1	32.9
2	3,535	3,365	170	1,936	1,599	45.2	32.5
3	3,498	3,326	172	1,925	1,573	45.0	32.9

b 通信制課程

(1) 学校数

学校数は6校で、前年度と同じである。

公立2校は全日制、定時制との併置、私立4校は通信制独立校で、設置学科はすべて普通科のみ。

(2) 生徒数

生徒数は24,693人（男子12,456人、女子12,237人）であるが、そのうち実際に1科目以上履修している者は23,903人である。

(3) 教員数

本務教員数は359人（男性166人、女性193人）となっている。

## 6 特別支援学校

### (1) 学校数及び学級数 (表20、表21)

学校数は21校（本校20校、分校1校）で前年度と同じ。

学級数は652学級で、前年度より17学級増加している。

表20 学校数

区 分	計
平成29年度	(2) 21
30	(2) 21
令和元年度	(2) 21
2	(2) 21
3	(1) 21

表21 部別学級数

区 分	計	幼稚園部	小学部	中学部	高等部
平成29年度	631	9	233	150	239
30	646	10	237	156	243
令和元年度	633	9	237	154	233
2	635	10	242	155	228
3	652	12	249	155	236

※ ( ) は学校数のうち、分校の数。

### (2) 在学者数 (表22)

在学者数は2,485人（男子1,593人、女子892人）で前年度より62人増加した。

内訳をみると、幼稚園部は4人増、小学部で26人増、中学部では1人減、高等部で33人増となっている。

表22 学年別在学者数

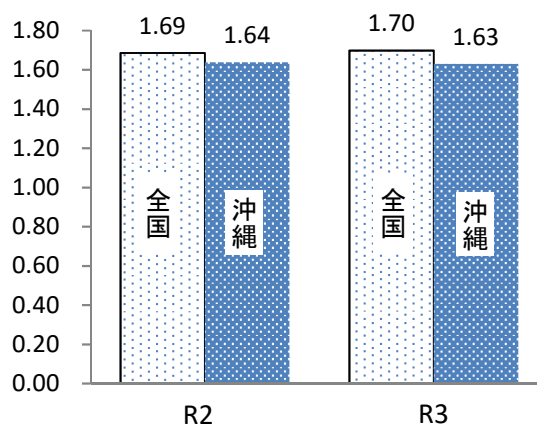
区 分	計	幼稚園部	小学部							中学部				高等部				
			計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	専攻科
平成29年度	2,305	37	702	128	95	114	120	124	121	473	160	158	155	1,093	406	358	311	18
30	2,390	40	738	136	133	103	116	129	121	490	169	163	158	1,122	345	415	342	20
令和元年度	2,388	37	751	125	137	135	103	125	126	504	170	165	169	1,096	349	355	374	18
2	2,423	34	781	148	124	136	140	104	129	513	168	176	169	1,095	406	342	334	13
3	2,485	38	807	119	150	137	142	149	110	512	165	172	175	1,128	381	399	335	13

### (3) 教員数 (図28)

本務教員数は、1,525人（男性618人、女性907人）で前年度より45人増加している。

1教員当たりの在学者数をみると、1.63人で全国と比較すると、0.07人少ない。

図28 1教員当たり在学者数 (人)



## 7 専修学校

### (1) 学校数及び学科数 (表23)

学校数は60校（私立60校）で、前年度より2校増加している。

学科数は229学科で、そのうち昼間の学科が204学科と全体の89.1%を占めている。

課程別には専門課程（高等学校卒業程度の者を入学させる課程）の学科数が最も多く、次いで高等課程（中学校卒業程度の者を入学させる課程）、一般課程（入学資格を特に限定しない課程）の順になっている。

表23 学校及び課程別学科数

区 分	学 校 数	学 科 数							
		計		高等課程		専門課程		一般課程	
		計	うち 昼間	計	うち 昼間	計	うち 昼間	計	うち 昼間
平成29年度	57	209	189	11	7	197	181	1	1
30	57	233	198	13	9	219	188	1	1
令和元年度	55	228	200	13	9	214	190	1	1
2	58	230	203	15	11	214	191	1	1
3	60	229	204	17	13	211	190	1	1

### (2) 生徒数・教員数及び職員数 (表24、図29)

生徒数は10,830人（男子4,888人、女子5,942人）で、前年度より546人増加しており、課程別には専門課程が10,456人（構成比96.5%）で最も多く、次いで高等課程の298人（同2.8%）、一般課程の76人（同0.7%）の順になっている。

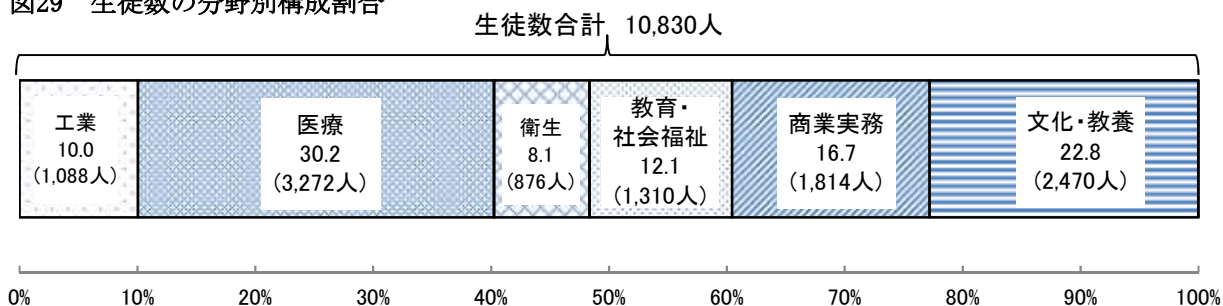
教員数は本務者が756人で前年より14人増加で、兼務者は1,602人で前年度より129人減少し、教員数合計では前年度より115人減少している。

生徒数を分野別にみると、「医療関係」が最も多く3,272人（構成比30.2%）となっており、次いで「文化・教養関係」2,470人（同22.8%）、「商業実務関係」1,814人（同16.7%）の順になっている。

表24 生徒数・教員数（本務者・兼務者）及び職員数（本務者）

区 分	生 徒 数						教 員 数		職員数
	計	男	女	高等課程	専門課程	一般課程	本務者	兼務者	本務者
平成29年度	10,025	4,534	5,491	233	9,656	136	725	1,588	291
30	9,902	4,371	5,531	230	9,507	165	733	1,609	277
令和元年度	9,820	4,331	5,489	237	9,479	104	736	1,544	279
2	10,284	4,629	5,655	248	9,944	92	742	1,731	291
3	10,830	4,888	5,942	298	10,456	76	756	1,602	322

図29 生徒数の分野別構成割合



## 8 各種学校

### (1) 学校数及び課程数 (表25)

学校数は17校で、前年度より2校減少し、  
課程数は28課程で前年度より9課程減少した。

表25 学校数及び課程数

区 分	学校数	課程数
平成29年度	38	36
30	35	30
令和元年度	21	28
2	19	37
3	17	28

### (2) 生徒数・教員数及び職員数 (表26、図30)

生徒数は749人（男子317人、女子432人）  
で前年度より101人減少しており、修業年限別に  
みると修業年限1年未満の課程の生徒数が  
49人（構成比6.5%）、修業年限1年以上の  
課程は700人（同93.5%）となっている。

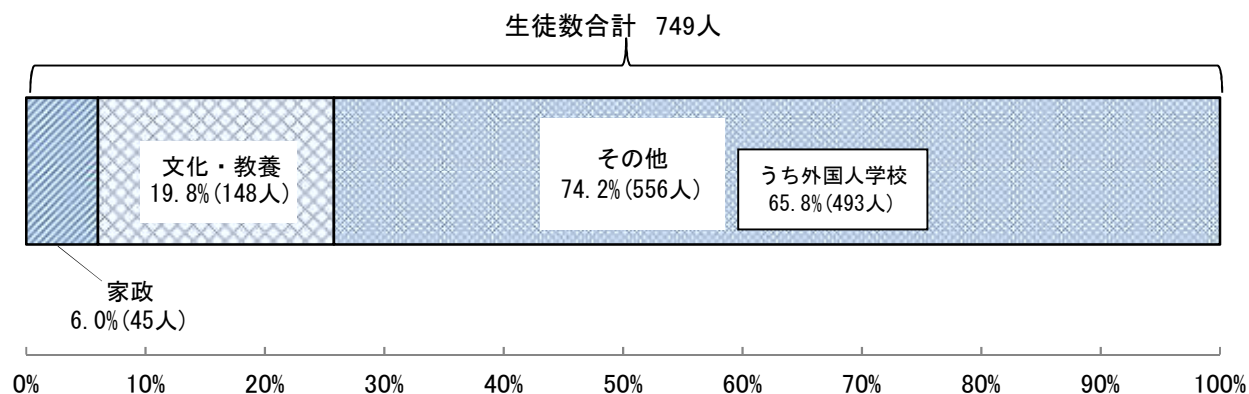
教員数は本務者が130人で前年度より4人増加。

生徒数を分野別にみると、「その他」の分野が556人（構成比74.2%）と最も多く、次いで「家政関係」、「文化・教養関係」となっている。また課程別では「その他」の分野の「外国人学校」が493人（構成比65.8%）と最も多くなっている。

表26 生徒数・教員数（本務者・兼務者）及び職員数（本務者）

区 分	生 徒 数							教 員 数		職 員 数
	計			計のうち		計のうち		本務者	兼務者	本務者
	計	男	女	修業年限 1年未満 の課程	修業年限 1年以上 の課程	昼の課程 の生徒数	他の課程 の生徒数			
平成29年度	1,242	628	614	475	767	724	518	116	98	53
30	1,172	562	610	472	700	674	498	109	93	51
令和元年度	820	396	424	81	739	502	318	113	87	46
2	850	404	446	25	825	631	219	126	94	61
3	749	317	432	49	700	690	59	130	89	75

図30 生徒数の分野別構成割合



# 《 卒業後の状況調査 》

## 1 中学校卒業生

### (1) 卒業生数 (表27)

令和3年3月の中学校卒業生総数は15,791人(男子8,128人、女子7,663人)で前年より366人減少している。状況別にみると「高等学校等進学者」は15,427人(男子7,909人、女子7,518人)で前年より333人減少、「専修学校(高等課程)進学者及び(一般課程等)入学者」は42人(男子21人、女子21人)で前年より14人増加している。「就職者」(進学者のうち就職している者は含まない)は99人(男子79人、女子20人)で前年より24人減少している。

表27 状況別卒業生数

区分	卒業生総数	A 高等学校等進学者	B 専修学校高等課程進学者	C 専修学校一般課程等入学者	D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者(左記A~Dを除く)				F 左記以外の者	G 不詳・死亡の者	(再掲)	
						就職者(左記A~Dを除く)						(c) 左記のA, B, C, Dのうち就職している者	(d) 左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者
						(a) 自営業主等	(b) 無期雇用労働者	有期雇用労働者	臨時労働者				
平成29年3月	16,920	16,392	40	14	12	89				363	10	6	...
30	16,363	15,932	38	9	10	11	30	19	33	275	6	3	7
31	16,131	15,694	29	19	5	19	39	3	41	273	9	—	3
令和2年3月	16,157	15,760	24	4	9	33	45	12	33	233	4	5	6
3	15,791	15,427	32	10	12	18	31	17	33	211	—	—	14

※1 就職者総数=(a)+(b)+(c)+(d)

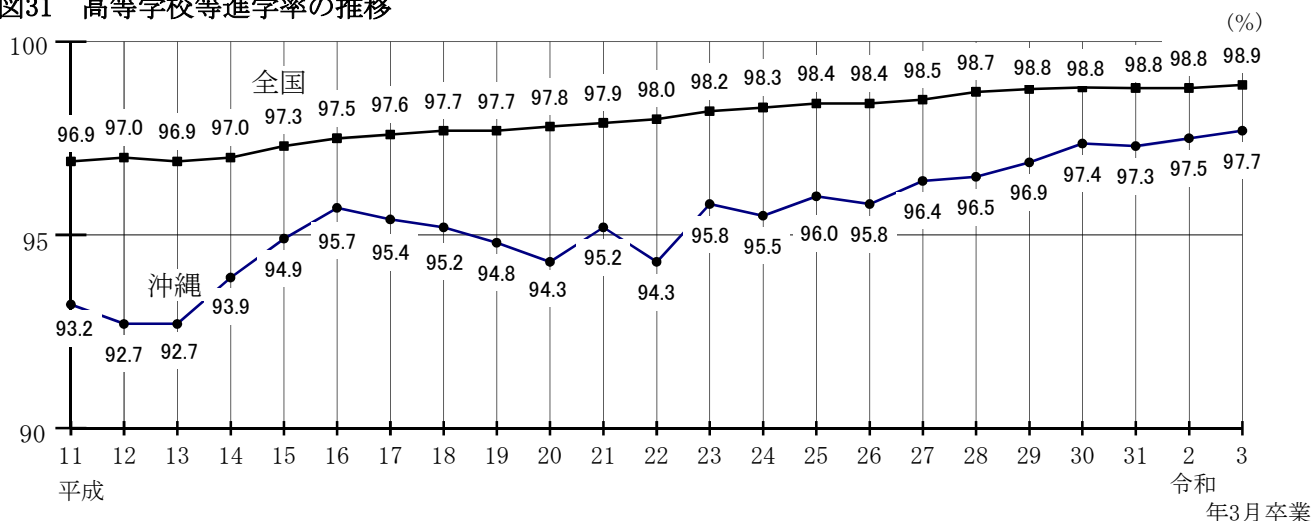
※2 平成30年度に就職者等に関する調査項目が変更された。

### (2) 進学状況 (図31、表28)

高等学校等進学率(卒業生総数のうち高等学校等進学者の占める比率)は97.7%(男子97.3%、女子98.1%)となり、全国の98.9%(男子98.8%、女子99.0%)より1.2ポイント下回っている。

高等学校等への入学志願率(卒業生総数のうち高等学校等への入学志願者の占める比率)は前年より減少し94.6%(男子94.8%、女子94.5%)となり、全国の95.5%(男子95.4%、女子95.6%)を0.9ポイント下回った。

図31 高等学校等進学率の推移



$$\text{進学率} = \frac{\text{高等学校等進学者数}}{\text{中学校卒業生総数}} \times 100$$



表28 九州各県の高等学校等進学率・卒業者に占める就職者の割合（％）

区分	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
進学率	98.4	98.7	99.3	99.2	99.3	98.2	99.0	97.7	98.9
卒業者に占める就職者の割合	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.4	0.2

(3) 就職状況（表29、図32、図33）

就職者総数は63人（男子53人、女子10人）で、前年より26人減少した。卒業者に占める就職者の割合は前年より減少し0.4％となり、全国の0.2％を0.2ポイント上回った。

就職者を県内・県外別にみると、県内就職者数は61人で前年より23人減少し、県外就職者数は2人で前年より3人減少している。また産業別には、第1次産業3人（構成比4.8％）、第2次産業38人（同60.3％）、第3次産業16人（同25.4％）となっている。

※就職者総数とは、表27「E 就職者等」のうち、「自営業主等」「無期雇用労働者」「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、「H 左記A, B, C, Dのうち就職している者（再掲）」の合計をいう。

表29 産業別就職者数

区分	計	第1次	第2次	第3次	左記以外
計	63	3	38	16	6
男	53	3	34	11	5
女	10	—	4	5	1

図32 就職者の産業別構成比（％）

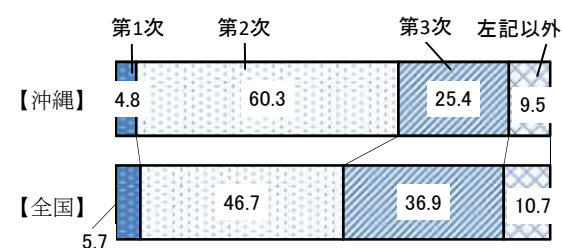
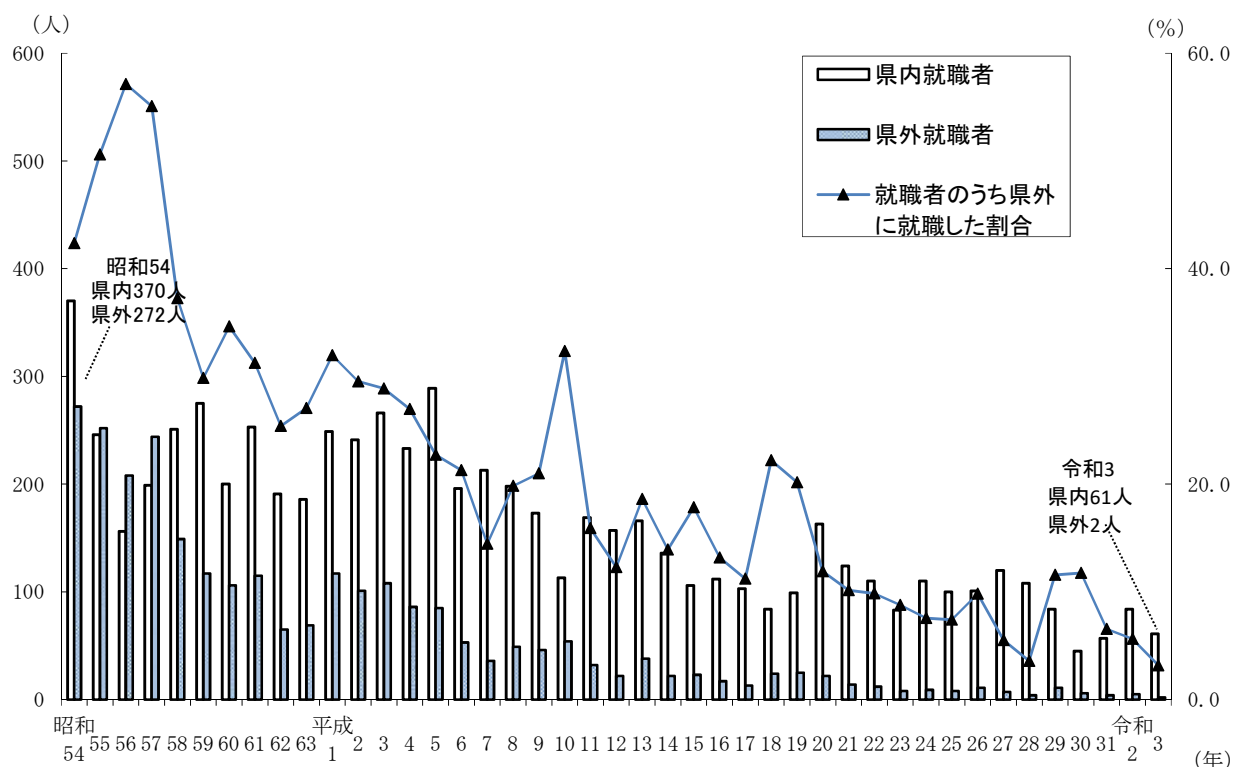


図33 県内・県外就職者の推移



## 2 高等学校（全日制課程、定時制課程）卒業生

### (1) 卒業生数（表30）

令和3年3月の高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生総数は14,093人（男子7,184人、女子6,909人）で、前年より416人減少している。進路別にみると、「大学等進学者」が5,749人（構成比40.8%）と最も多く、次いで「専修学校（専門課程）進学者」が3,932人（27.9%）、「就職者」（進学者のうち就職している者は含まない）2,090人（同14.8%）、「左記以外の者」1,643人（同11.7%）、「専修学校（一般課程等）入学者」419人（同3.0%）、「公共職業能力開発施設入学者」260人（同1.8%）の順となっている。

表30 状況別卒業生数

区分	卒業生総数	A 大学等進学者	B 専修学校 高等課程 進学者	C 専修学校 一般課程 等入学者	D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者（左記A～Dを除く）				F 左記以外 の者	G 不詳・死 亡の者	(再掲)		
						常用労働者						臨時 労働者	(c) 左記の A, B, C, D のうち 就職して いる者	(d) 左記E有期雇用 労働者のうち 雇用契約期間 が一年以上、かつフルタイム 勤務相当の者
						(a) 自営業 主等	(b) 無期 雇用 労働者	有期 雇用 労働者						
平成29年3月	14,607	5,774	3,658	327	232	2,565				2,046	5	18	...	
30	14,573	5,789	3,576	328	244	2,440				2,194	2	14	...	
31	14,508	5,752	3,498	343	243	2,654				2,017	1	10	...	
令和2年3月	14,509	5,915	3,742	344	229	282	2,040	129	31	1,797	—	8	77	
3	14,093	5,749	3,932	419	260	119	1,690	239	42	1,643	—	6	197	

※1 就職者総数 = (a) + (b) + (c) + (d)

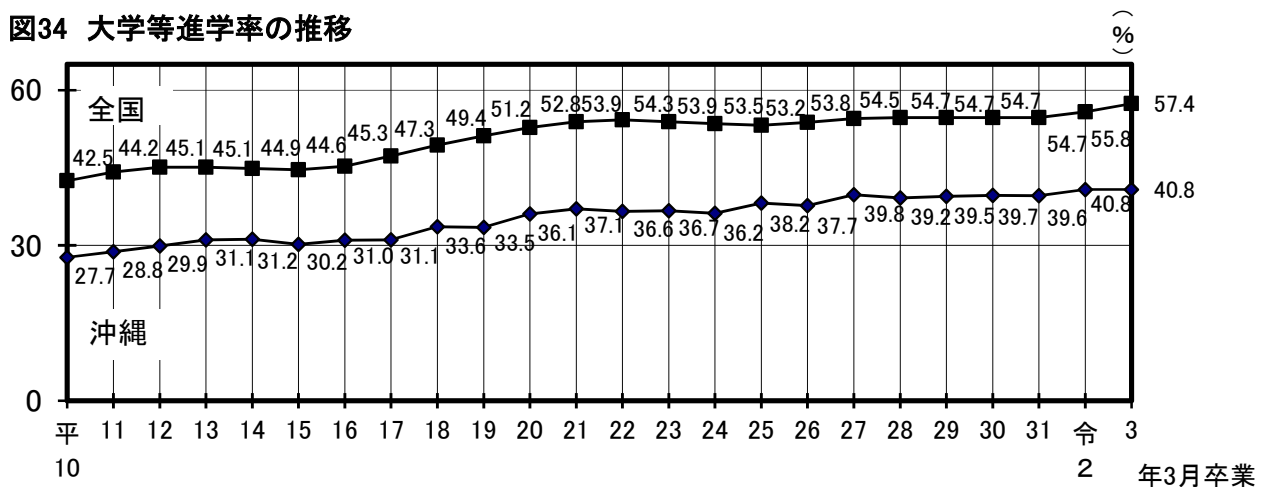
※2 令和2年度に就職者等に関する調査項目が変更された。

### (2) 進学状況（図34、表31）

大学等進学率（卒業生総数のうち大学等進学者の占める比率）は、前年と同率で40.8%（男子37.4%、女子44.3%）となっており、全国の57.4%（男子55.2%、女子59.6%）より16.6ポイント下回っている。

大学・短期大学への入学志願率（卒業生総数のうち大学（学部）・短大（本科）への入学志願者の占める比率）は前年より0.8ポイント減の47.1%（男子45.0%、女子49.3%）となり、全国の61.9%（男子61.7%、女子62.2%）を14.8ポイント下回っている。

図34 大学等進学率の推移



$$\text{進学率} = \frac{\text{大学等進学者数}}{\text{高等学校卒業生総数}} \times 100$$

表31 九州各県の大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合 (%)

区分	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
進学率	54.5	45.7	47.6	47.2	49.7	46.2	45.1	40.8	57.4
卒業者に占める就職者の割合	16.2	28.9	27.0	24.3	23.4	27.4	24.6	14.3	15.7

(3) 就職状況 (表31、表32、表33、図35、図36、図37、図38)

就職者総数（進学者のうち就職している者を含む）は2,012人（男子1,368人、女子644人）で前年より395人減少、卒業者に占める就職者の割合は前年より2.3ポイント下回って14.3%（男子19.0%、女子9.3%）となり、全国の15.7%（男子19.5%、女子11.9%）を1.4ポイント下回っている。

就職の状況を県内・県外別にみると、就職者総数のうち県内就職者が1,486人、県外就職者が526人で、就職者のうち県外に就職した割合は26.1%となっている。

県外就職者の都道府県別就職先では、東京の171人が最も多く、県外就職者のうち32.5%を占め、次いで愛知の95人となっている。

地区別でも関東の244人が最も多く、北海道・東北はわずか3人となっている。

県内・県外就職者数の推移をみると、県内就職者数は前年より233人減少、県外就職者は162人減少となっている。

※就職者総数とは、表30「E就職者等」のうち、「自営業主等」「無期雇用労働者」「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、「H左記A,B,C,Dのうち就職している者(再掲)」の合計をいう。

図35 県外就職者の就職先

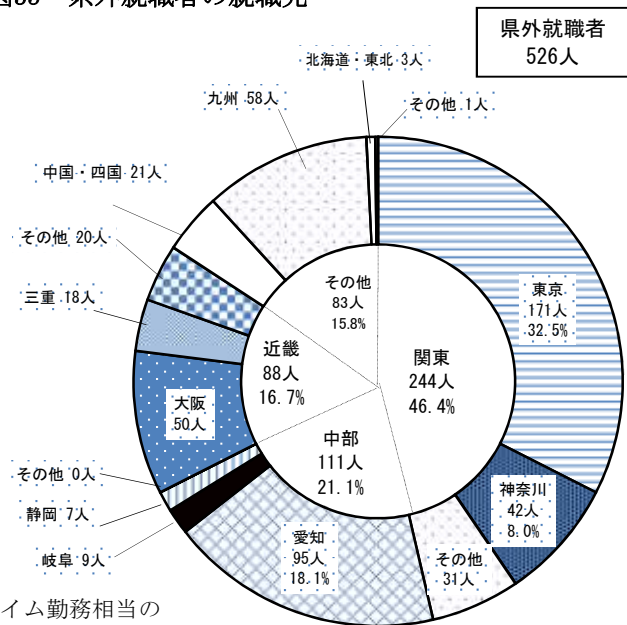
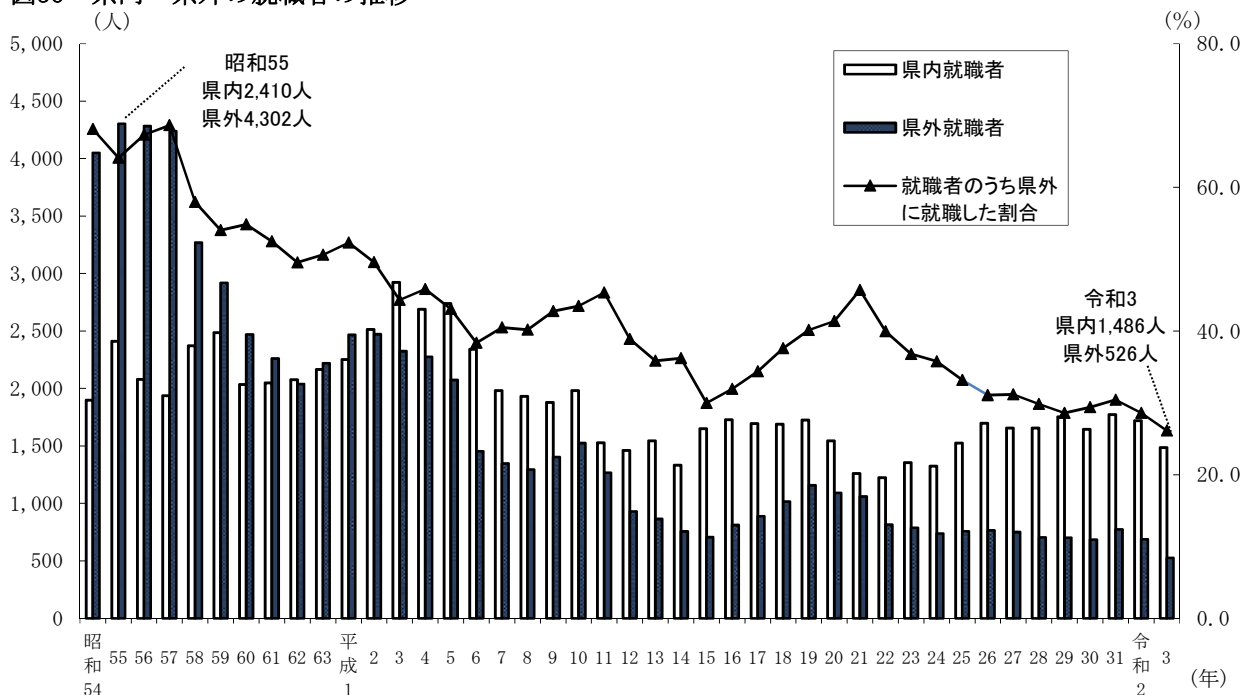


図36 県内・県外就職者の推移 (人)



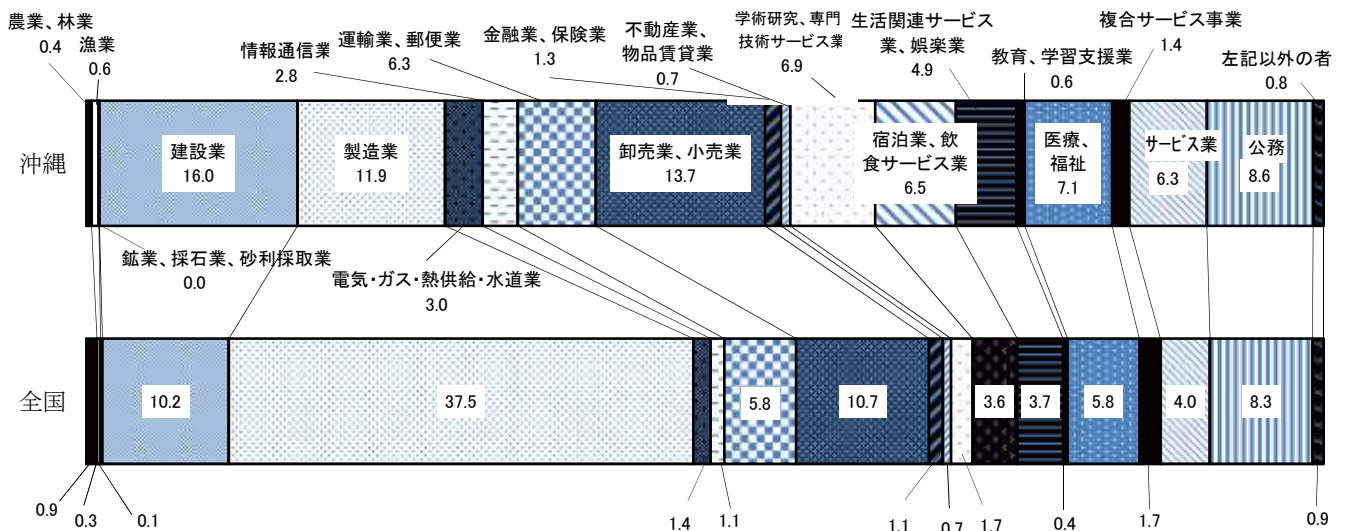
就職者を産業別にみると「建設業」が322人（構成比16.0%）と最も多く、次いで「卸売・小売業」275人、「製造業」240人、「公務」173人の順となっている。

全国では、「製造業」（構成比37.5%）が最も多く、次いで「卸売業・小売業」、「建設業」と続いている。

表32 産業別就職者数

区分	計	農業、林業	漁業	鉱業、採石業、採取業	建設業	製造業	電気・ガス・水道・熱供給業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されるものを除く）	左記以外の者
計	2,012	9	12	1	322	240	61	57	127	275	26	15	138	131	99	13	142	28	126	173	17
男	1,368	6	12	1	306	206	56	35	95	143	9	5	115	51	36	1	39	5	86	148	13
女	644	3	—	—	16	34	5	22	32	132	17	10	23	80	63	12	103	23	40	25	4

図37 産業別就職者の構成比（%）



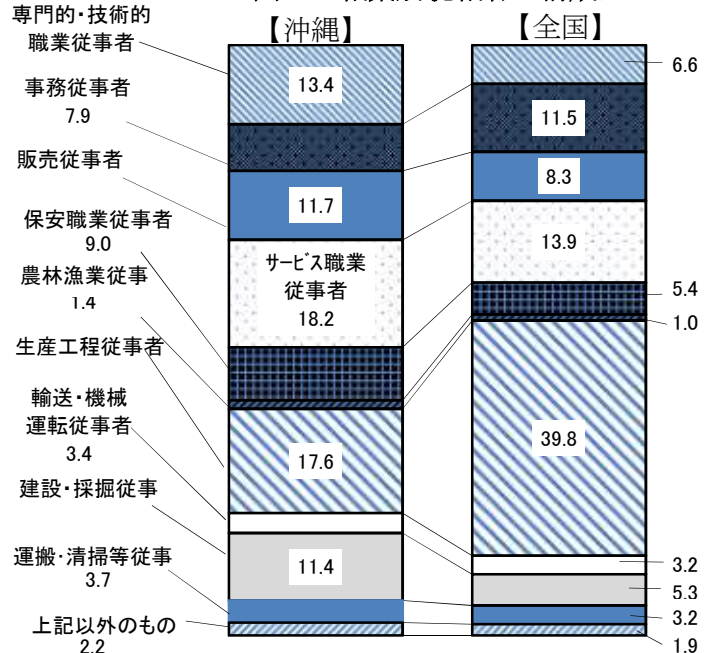
就職者を職業別にみると、「サービス職業従事者」が366人（構成比18.2%）と最も多く、次いで「生産工程従事者」355人、「専門的・技術的職業従事者」270人の順となっている。

全国では「生産工程従事者」（構成比39.8%）が最も多く、次いで「サービス職業従事者」と続いている。

表33 職業別就職者数

区分	計	男	女
計	2,012	1,368	644
専門的・技術的職業従事者	270	228	42
事務従事者	159	37	122
販売従事者	235	107	128
サービス職業従事者	366	127	239
保安職業従事者	181	146	35
農林漁業従事者	29	24	5
生産工程従事者	355	318	37
輸送・機械運転従事者	68	64	4
建設・採掘従事者	230	224	6
運搬・清掃等従事者	75	57	18
上記以外のもの	44	36	8

図38 職業別就職者の構成比



### 3 特別支援学校卒業生

#### a 中学部卒業生

##### (1) 卒業生数、進学及び就職状況（表34）

令和3年3月の特別支援学校中学部の卒業生総数は166人で、前年より5人減少している。

「高等学校等進学者」は164人で、進学率は98.8%であった。

表34 進路別卒業生数（中学部）

区 分	卒業生 総 数	A 高等学校 等進学者	B 専修学校 等入学者	C 公共職業能 力開発施設 等入学者	D 就職者	E 左記以 外の者	F 死亡・ 不 詳	左記Eのう ち社会福祉 施設等入所 、通 所 者 (再掲)	高等学校 等進学率 (%)	卒業生に 占める就 職者の割 合 (%)
平成29年3月	178	178	—	—	—	—	—	—	100.0	—
30	152	151	—	—	—	—	1	—	99.3	—
31	155	153	—	1	—	1	—	—	98.7	—
令和2年3月	171	169	—	—	—	2	—	—	98.8	—
3	166	164	1	—	—	1	—	—	98.8	—

#### b 高等部卒業生

##### (1) 卒業生数、進学及び就職状況（表35）

令和3年3月の特別支援学校高等部の卒業生総数は331人で、前年より66人減少している。

そのうち「大学等進学者」は1人で前年より3人減少した。就職者は120人である。

表35 進路別卒業生数（高等部）

区 分	卒業生 総 数	A 大学等 進学者	B 専修学校 等入学者	C 公共職業能 力開発施設 等入学者	D 就職者	E 左記以 外の者	F 死亡・ 不 詳	左記Eのう ち社会福祉 施設等入所 、通 所 者 (再掲)	大学等 進学率 (%)	卒業生に 占める就 職者の割 合 (%)
平成29年3月	312	2	1	5	101	202	1	194	0.6	32.4
30	308	2	—	5	93	206	2	194	0.6	30.2
31	345	1	2	5	109	228	—	213	0.3	31.6
令和2年3月	397	4	2	4	102	285	—	235	1.0	25.7
3	331	1	3	6	120	201	—	184	0.3	36.3